

人はなぜ完全ではないのか？

宇宙はなぜ完全ではないのか？

今、解き明かされていく

いのちの神秘を描く「真実の物語」

ドキュメンタリー映画

1/4の奇跡

～本当のことだから～

監督 入江富美子

すべての命に『愛』をそそぐ真実の物語
『一人ひとり違っていいんだって言ったよね』
障害を持った一人の少女の言葉と死！
かつこちゃんの命の神秘を伝える旅が始まった……

配給 Heart of Miracle



入江富美子監督は突然「この宇宙に感謝の量を増やす映画を創る。それが私のミッションだ」とひらめきます。映画制作の経験もないまま、映画「1/4の奇跡～本当のことだから～」（出演：山元加津子さん他）を2007年2月に完成。“ありのままのあなたで大丈夫”というメッセージが大きな感動を呼び、自主上映の映画では異例の12万人を動員。その輪は海外へも広がり、アメリカ、ルーマニア、フランスなど世界14ヶ国で上映され続けています。



養護学校教諭のかつこちゃん（山元加津子さん）は学校の子供達との触れ合いの中で、子供達の持っている素晴らしい性質や力に出会う。それは私たち人間を支えている、見えないけれど大きな力、生かされている“いのち”、尊さを知ることでもあった。

僕が生まれたのは
理由がある
生まれる、そして
死なれる、
みんな理由があるから



かつこちゃんの生徒だった大ちゃん（原田大助）の詩です。



かつこちゃんと雪絵ちゃん

かつこちゃんの生徒だった雪絵ちゃんの詩です。雪絵ちゃんは多発性硬化症という病気になりました。時間が経つにつれ、目が見えなくなったり、体が動かなる病気です。

「ありがとう」
私決めていることがあるの。
この目がものを映さなくなったら目に、
そしてこの足が動かなくなったら足に、
「ありがとう」って言おうって決めているの……。



かつこちゃんと子ども達

この映画に出会った人の話（NHさん）

私自身、知的障害のある子どもの母で、この子をどう育てたらいいのかが、どう生きて欲しいのか自問自答の日々でした。でも今日の映画を見せていただいて、この子はこの子で素晴らしいんだ、この子はこの子のままでいいんだ、もっともっと自分のことが好きになってもらいたい、好きになるように育ててあげたいと思いました。ありがとうございました。

2012年11月6日（火）

開場 10:30

上映時間 11:00～12:40

仙台市福祉プラザ ふれあいホール

仙台市青葉区五橋2-12-2

TEL 022-213-6237

入場料：前売り 1000円(当日 1200円)

主催：わらしべ舎後援会

お問い合わせ TEL 022-307-6320 FAX 022-743-5582 (担当：中村)

後援：仙台市教育委員会、財団法人仙台市市民文化事業団、
河北新報社、社会福祉法人わらしべ舎

